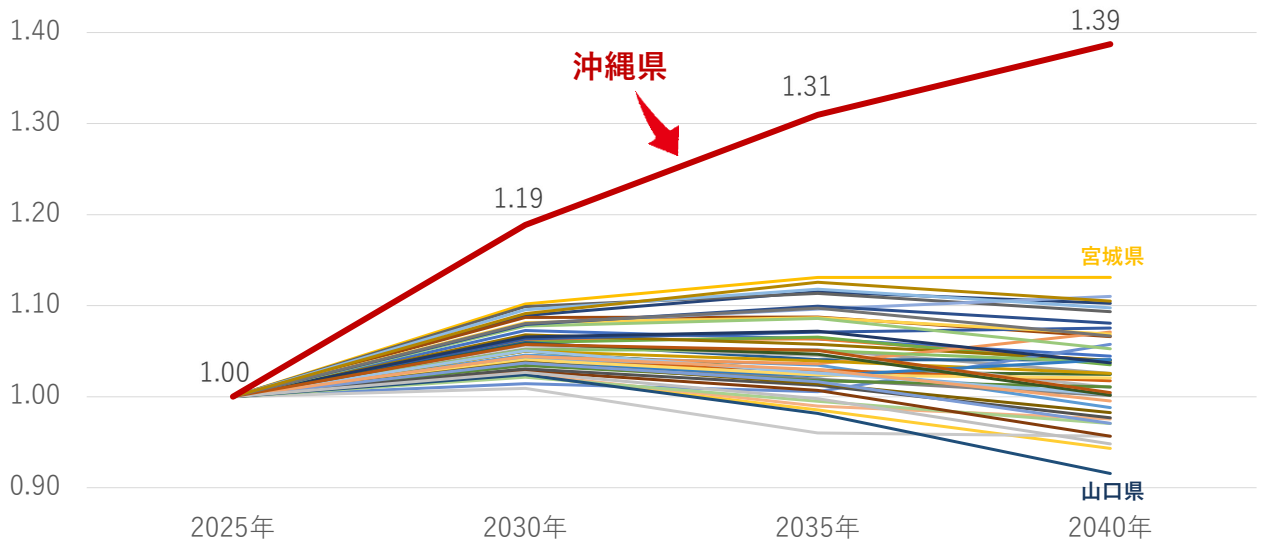


都道府県別にみる後期高齢者人口の将来推計

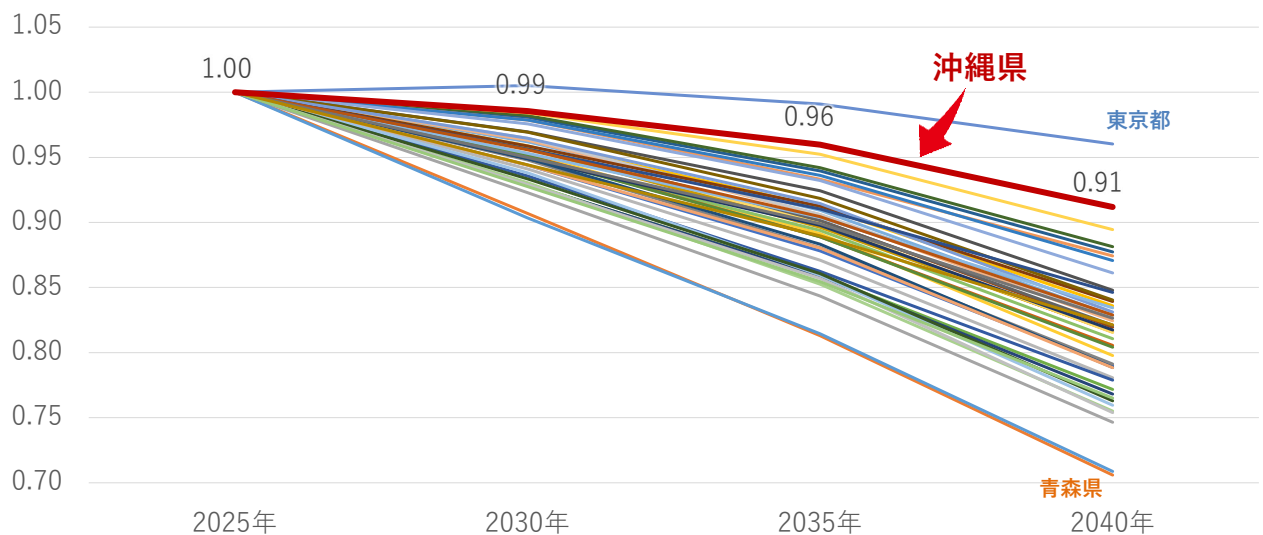
2025年の75歳以上人口を1.0としたときの指数



国立社会保障・人口問題研究所：日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）

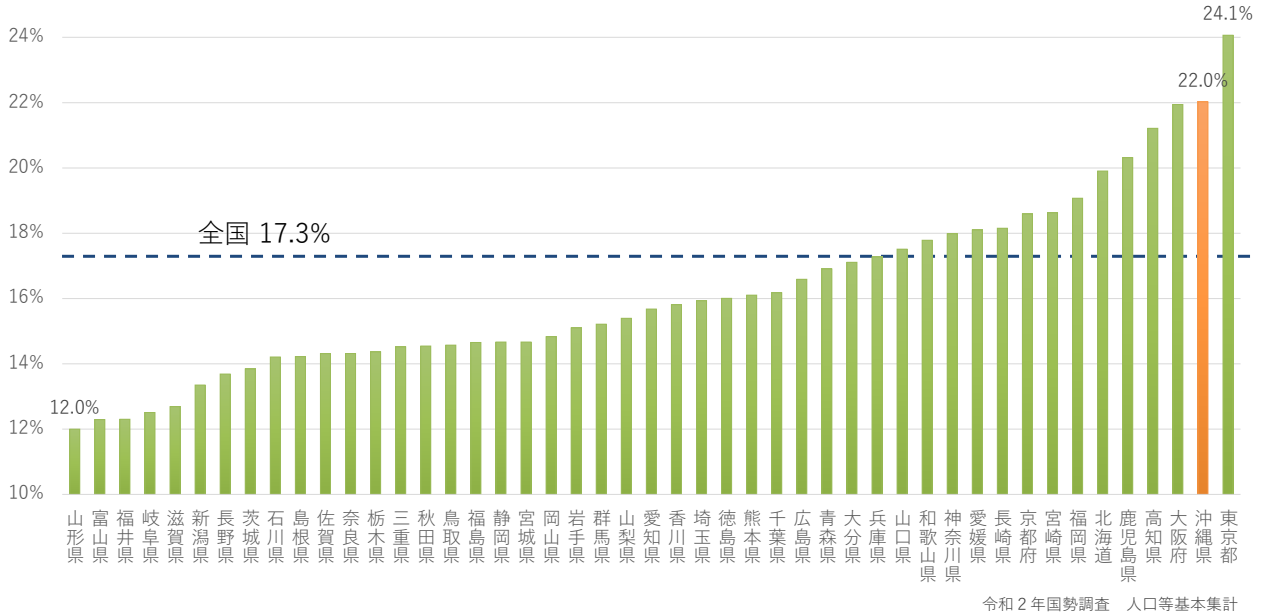
都道府県別にみる生産年齢人口の将来推計

2025年の15-65歳人口を1.0としたときの指数

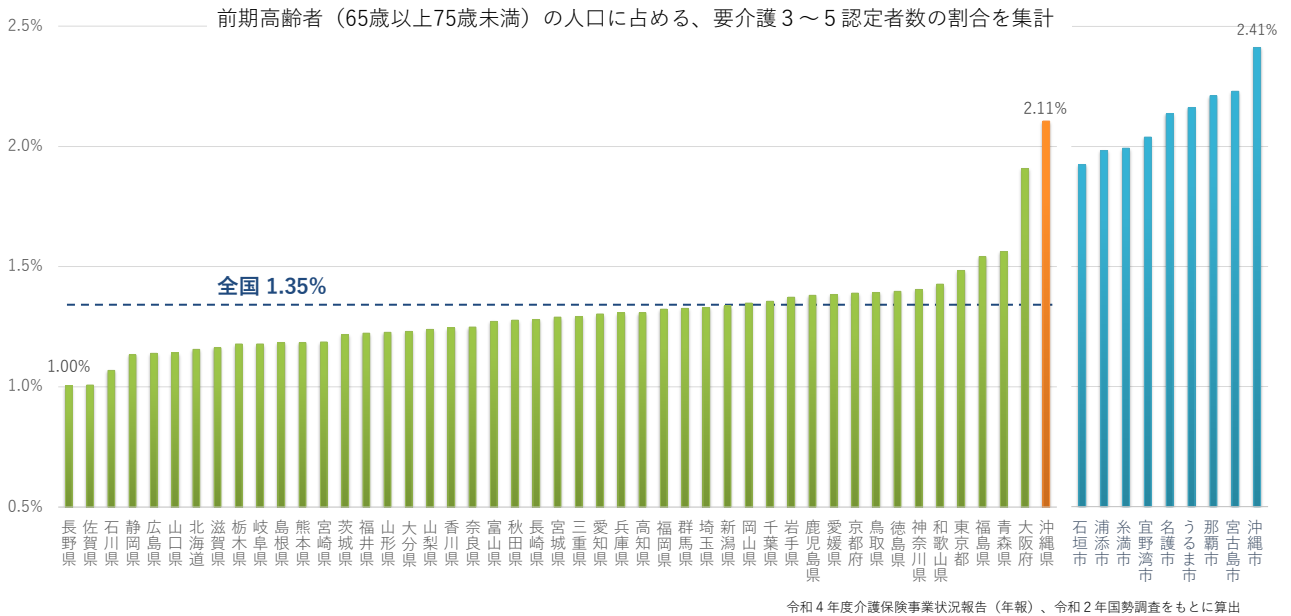


国立社会保障・人口問題研究所：日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）

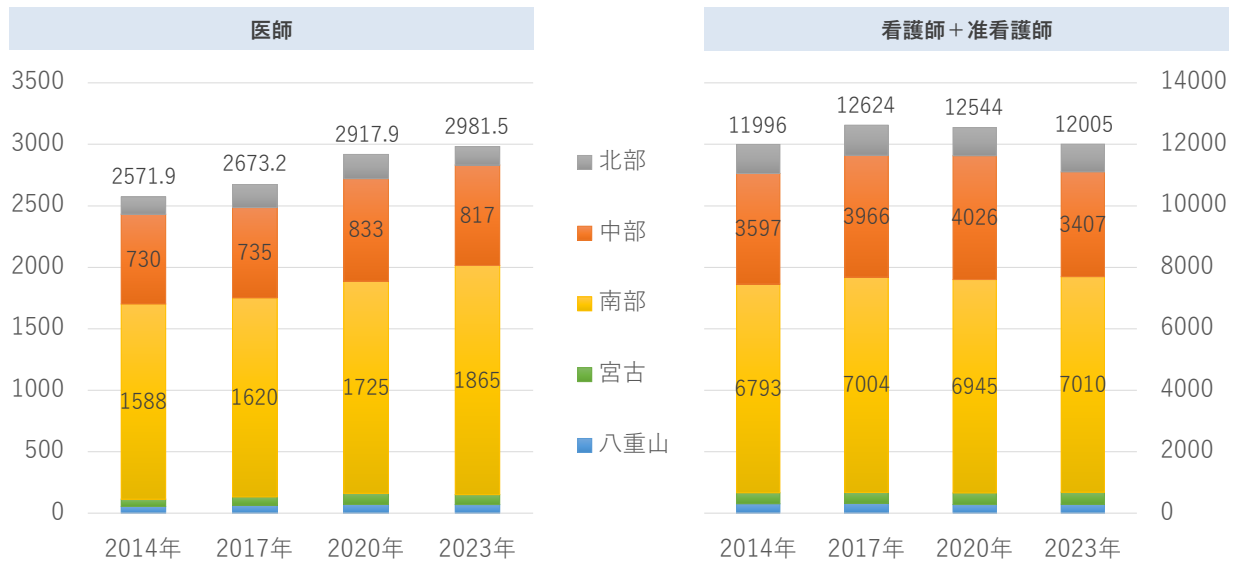
都道府県別にみる前期高齢者の独居率



前期高齢者における要介護3～5認定率（2022年度）

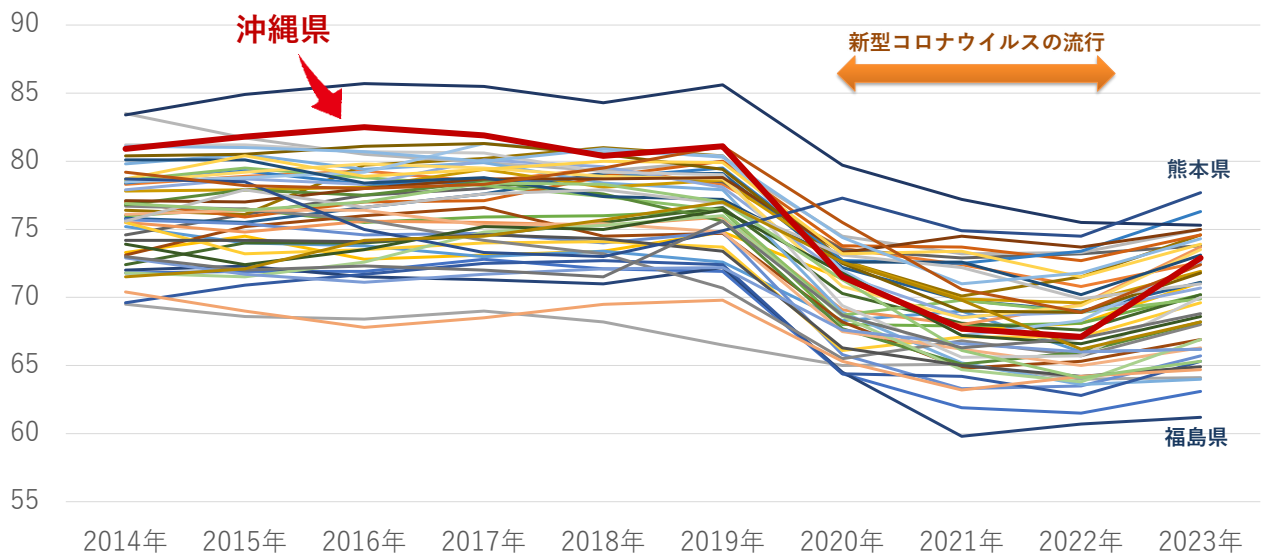


沖縄県の病院で働く医師・看護師数（常勤換算）の推移



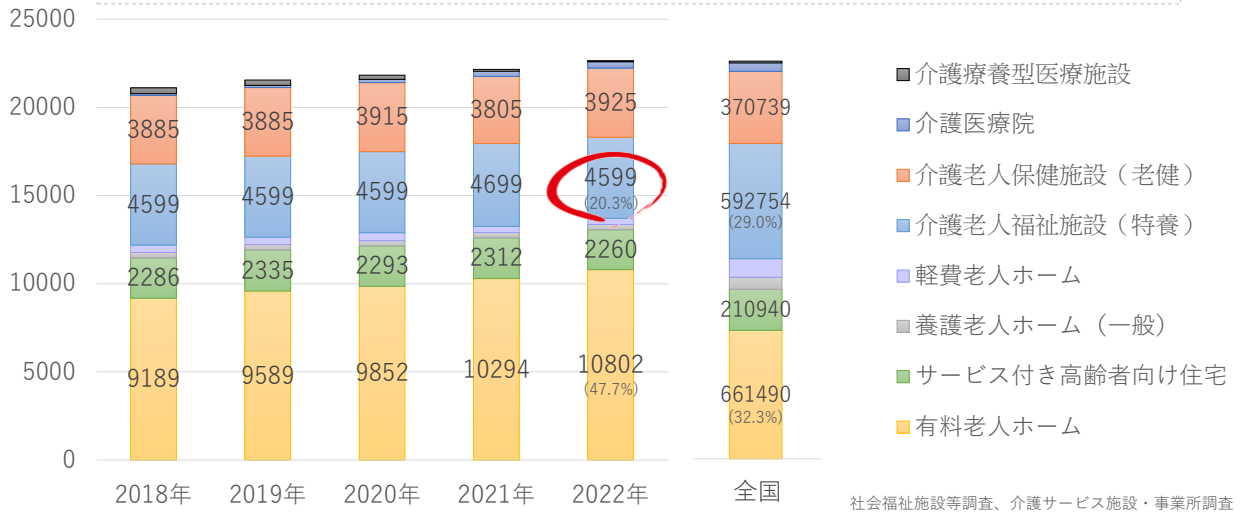
都道府県別にみる一般病床における病床利用率の推移

精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床における病床利用率を算出



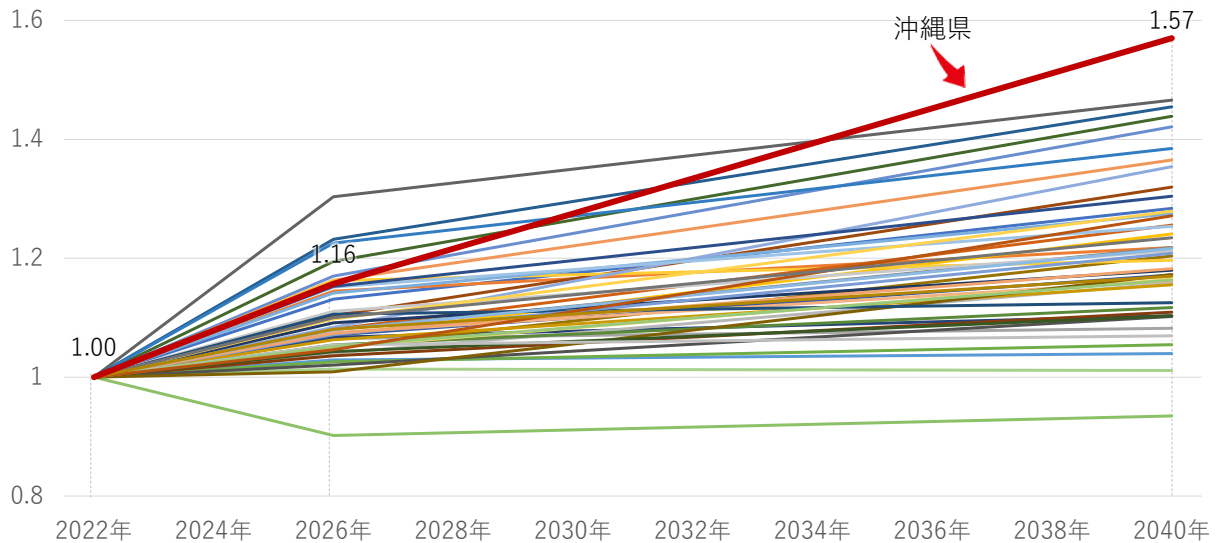
社会福祉施設の定員数の推移（沖縄県）

沖縄県の75歳以上人口の増加率を考慮すると、年に約500～600床ずつ社会福祉施設の定員数を増やしていく必要がある。しかし、実際には年に350床前後の増加に留まっている。とくに特別養護老人ホームは増えておらず、ほぼ有料老人ホームの増加に依存しているのが現状である。



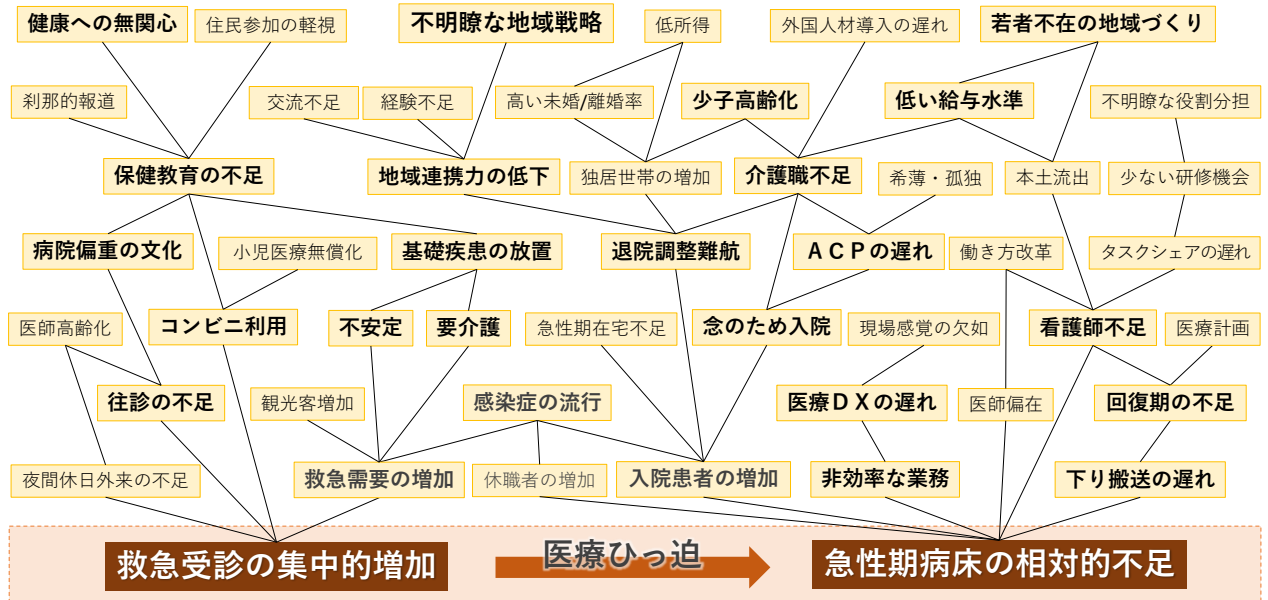
都道府県別にみる介護職員の将来の必要数

市町村が将来必要になると見込んでいる介護職員数について、2022年の実際の職員数を1.0としたときの指数



厚生労働省：第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数（都道府県別）

沖縄県における医療ひっ迫の状況分析図



沖縄県が直面している医療環境の変化

- 1) 少子高齢化の急速な進行（地域差あり）
- 2) 医療需要と介護需要の長期かつ持続的な増大
- 3) 医療と福祉の複合ニーズを有する住民の増加
- 4) 医療需要の季節変動による医療ひっ迫の発生

